



日本のまんなか  
水と緑といで湯の街渋川市

## 令和4年2月第1回市長定例記者会見

- ・日時 令和4年2月7日(月)  
午後1時
- ・場所 市役所本庁舎記者会見室

- 1 まち・ひと・しごと創生寄附金（企業版ふるさと納税）に係る寄附企業への感謝状贈呈式を開催します（資料1）
- 2 ICT教育アドバイザーの活躍によりGIGAスクール構想の実践が進んでいます（資料2）
- 3 市立小中学校の夏季休業日の設定を見直します（資料3）
- 4 小野上小学校に東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の表彰台の一部が譲渡されます（資料4）
- 5 令和3年度一般会計補正予算（第14号）案のフレーム（資料5）
- 6 渋川市庁舎などに置くチラシ等の配置に関する対応を定めました（資料6）
- 7 令和3年度渋川市PR動画・写真コンテストの受賞作品が決まりました（資料7）

### その他資料提供

- ・第77回国民体育大会冬季大会スキー競技会  
渋川市出場者壮行会を開催します（資料8）

### ○次回開催予定

日時：令和4年2月14日(月)午後1時～

場所：本庁舎記者会見室

市長の主な週間日程

月 日	時間	件 名	場 所	所 管
2月7日(月)	9:00	庁議	庁議室	秘書室
	13:00	企業版ふるさと納税に係る寄附企業への感謝状贈呈	記者会見室	政策創造課
	終了後 15:00	市長定例記者会見 渋川市渋川地区交通安全会女性部による県知事感謝状授与の報告	記者会見室 市長応接室	秘書室 市民協働推進課
2月8日(火)	10:00	令和4年第1回市議会臨時会	議場	議会事務局
	16:00	令和3年度家族経営協会合同調印式	第二庁舎202会議室	農業委員会事務局
2月9日(水)	10:30	第41回政策戦略会議	庁議室	秘書室
	15:00	臨時庁議	庁議室	秘書室
	16:30	第77回国民体育大会スキー競技会渋川市出場者壮行会	第二庁舎201会議室	スポーツ課
2月10日(木)	10:00	令和4年度予算内示会	大会議室	財務課
	13:00	令和4年度予算内示説明会(報道機関)	記者会見室	秘書室
2月11日(金)				
2月12日(土)				
2月13日(日)	14:00	渋川市オリジナルミュージカル「くれてほろほろ」	北橋公民館	市民協働推進課
2月14日(月)	11:00	群馬県市長会議	市町村会館	秘書室
	13:00	市長定例記者会見	記者会見室	秘書室
	15:30	渋川広域消防署南分署開署式	南分署新庁舎	広域組合
	16:30	庁議	庁議室	秘書室



## 資料1

担当：総合政策部政策創造課 課長 佐藤 多恵子 電話0279-22-2396 内線2420

# まち・ひと・しごと創生寄附金（企業版ふるさと納税） に係る寄附企業への感謝状贈呈式を開催します

企業版ふるさと納税を活用した渋川市まち・ひと・しごと創生推進事業に対し、ファームランド(株)から、伊香保を核とした「ひと」の流れづくり事業の支援として、100万円の寄附を受けることとなりました。

これを受け、ファームランド(株)への感謝状贈呈式を2月7日(月)に開催します。

## 1 概要

渋川市は、人口減少に対する取り組みを推進していく事業として、企業版ふるさと納税を活用した「渋川市まち・ひと・しごと創生推進事業」を、令和2年度から令和6年度にかけて実施しています。

この度、ファームランド(株)から、当市の行う地方創生の取り組みの1つである、伊香保を核とした「ひと」の流れづくり事業の支援として、令和4年1月11日に100万円の寄附を受けました。

これを受け、ファームランド(株)への感謝状贈呈式を開催するものです。

## 2 感謝状贈呈式

- (1) 開催日時 令和4年2月7日(月) 午後1時から
- (2) 開催場所 渋川市役所本庁舎2階 記者会見室
- (3) 内 容
  - ・寄附者挨拶：ファームドウ株式会社 本部長 高橋 健次 様
  - ・感謝状贈呈
  - ・謝 辞：渋川市長 高木 勉
  - ・質疑応答

## 3 今後のスケジュール

寄附金100万円については、ふるさと創生基金に積立てを行い、次年度の観光PR動画制作事業に充てることとします。

## 4 企業版ふるさと納税寄附申出実績（令和4年2月7日現在）

- (1) 令和3年度 寄附件数＝5件、寄附額＝2,710万円
- (2) 令和2年度 寄附件数＝4件、寄附額＝1,320万円





## 資料2

担当：教育部学校教育課 課長 長屋 竜太 電話0279-22-2121 内線4910

# ICT教育アドバイザーの活躍により GIGAスクール構想の実践が進んでいます

渋川市は、一人1台端末等のICT教育機器が、GIGAスクール構想の趣旨に沿って有効に活用されるよう、また、授業者が質の高い教育を実践するための支援をするため、令和3年4月から、「ICT教育アドバイザー」を配置しました。今年度におけるICT教育アドバイザーの活動実績と成果についてお知らせします。

## 1 概要

渋川市は、小中学校の全教室に導入していた大型電子黒板や、今年度すべての児童生徒が活用を始めた一人1台端末等のICT教育機器が、GIGAスクール構想の趣旨に沿って有効に活用されるよう、また、授業者が質の高い教育を実践するための支援ができるよう、学校教育課内に「GIGAスクール推進室」を設置して、計画的な導入・支援を図るとともに、よりよい活用のあり方を探ってきました。

令和3年4月からは、「GIGAスクール推進室」に「ICT教育アドバイザー」を配置（1人）して、特に一人1台端末の導入・活用について、各学校の状況や子どもの実態を踏まえ、ICT教育推進員（2人）とともにきめ細かな対応・支援を行ってきました。

## 2 令和3年度の活動実績（令和4年1月21日現在）

- |               |      |
|---------------|------|
| (1) 学校等への出張回数 | 93回  |
| (2) 研修等の実施回数  | 26回  |
| (3) 修理等依頼件数   | 264件 |
| (4) 学校からの相談回数 | 483回 |

## 3 令和3年度の成果と今後の見通し

- 1学期は、一人1台端末をはじめとするICT機器や学習支援ソフトの導入・活用に係る支援を中心に、各学校からの要請を受けながら業者との調整を図りつつ、ICTを活用した教育実践がスムーズに行われるよう支援・指導に当たってきたことで、本市における端末を活用したICT教育が順調にスタートできました。
- その後、各学校における導入研修や授業活用のための研修等を企画・実施し、教職員が無理なく端末の運用・活用にあたるよう丁寧に支援してきたことで、すべての小中学校において、積極的な活用が図られてきています。
- ICT教育アドバイザーが渋川市教育研究所「ICT活用研究部」の所員を兼務し、各学校から集まった研究員のICTを活用した授業について支援・指導したり、実践例を紹介したりして、活用の汎用化を図っています。

- 感染症による臨時休校等、緊急時に端末を家庭に持ち帰ってオンライン学習等を行う可能性があるため、インターネット環境整備を行った世帯に対し、「オンライン家庭学習環境整備事業」で補助金を交付する対応をしてきました。  
※補助金交付状況：令和2年度＝44件、令和3年度＝18件
- 冬休みに全児童生徒が端末を家庭に持ち帰り、各家庭のWi-Fi環境の整備状況を調査した結果、98%の家庭で環境が整っていることが分かりました。感染症拡大の影響で、長期にわたって休校等の対応が余儀なくされた場合は、環境が整っていない家庭に対してモバイルWi-Fiルーターを貸与する体制も整っています。
- 学校の代表者や情報教育担当者等とともに、今後のあり方や現状の課題等を協議・検討する「ICT教育推進会議」をGIGAスクール推進室が主管し、学校現場が無理なく効果的にICTを活用していけるように話し合いを進めています。
- 今後は、様々な授業や活動における効果的なICTの活用の仕方を教職員や子どもたちが身に付けられるよう、これまで以上に訪問指導や研修等を充実させていきたいと考えます。また、家庭と学校をつなぐオンライン学習のあり方についてさらに研究・実践を深めたり、各学校のPC教室に代わる新たなICT教育の方策を探ったりするなど、ICT教育の向上にこれまで以上に力を発揮してもらいたいと考えています。

## 参考

### ICT教育アドバイザーの紹介

上原 永護（うえはら えいご）さん（60歳）

- ・教育現場でのICTを活用した授業のあり方に早くから着目し、ICT教育関連企業と連携した研究に取り組み、全国的にその実践を発表し続けてきました。
- ・長年、本市の小中学校の教諭として、特にICT教育機器を活用した教育に多大な貢献をしてきて、令和3年3月に定年退職を迎えました。
- ・平成13年頃から、所属校である小野上小学校において、先進的に情報ボード等のICT機器を効果的に活用した授業を実践し、その後も、勤務する複数の小学校において、積極的にICTを活用した授業実践に精力的に取り組んできました。
- ・2002（平成14）年には、文部科学省の「初等中等教育におけるIT活用の推進に関する検討会議作業委員会委員」に抜擢されたことをはじめ、ICT教育の推進に関する数々の研究に携わってきた経歴があります。



# 資料3

担当：教育部学校教育課 課長 長屋 竜太 電話0279-22-2121 内線4910

## 市立小中学校の夏季休業日の設定を見直します

渋川市は、市立小中学校の夏季休業日の設定について検討し、1月の定例教育委員会の承認を受けて、令和4年度から夏季休業日を2日間長くすることを決定しました。

### 1 見直し理由

- (1) 温暖化に伴う児童生徒の健康面、長期休業後の学校生活適応への配慮  
地球温暖化による8月下旬の残暑は、熱中症などの健康被害の心配があり、配慮が必要である。また、長期休業後の登校による児童生徒の生活リズムの変化には配慮が必要で、全国や他市より早く夏季休業が終わってしまうことに対するストレスがある。
- (2) 部活動等における生徒及び教職員の夏季休業期間への配慮  
中学校の部活動等で8月末まで大会を実施している現状があり、2学期の準備を整えて登校できるよう配慮が必要である。 ※引率役員教諭も同様
- (3) 教育課程の編成・実施にかかる国・県の通知への対応  
新学習指導要領の実施に当たり、平成31年3月29日付けで文部科学省から教育課程の編成・実施について通知が出されており、以下の3点が求められている。
  - ①各学校の指導体制に見合った授業時数を設定する必要がある。
  - ②不測の事態に備えることのみを過剰に意識して標準授業時数を大幅に上回って教育課程を編成する必要はない。
  - ③新学習指導要領で標準授業時数が増加することを踏まえて、学校における働き方改革に配慮した対応を検討することが重要である。

### 2 変更内容

現 行	7月21日～8月24日 (35日間)
変更後	7月21日～8月26日 (37日間) 夏季休業日後の2日間は、給食後下校する等授業軽減をする





## 資料4

報道解禁

令和4年2月10日(木) 午前11時以降  
※お披露目の会終了後

担当：小野上小学校 校長 伊井 敏弘 電話0279-59-2031  
教育部教育総務課 課長 照井 清豊 電話0279-22-2076 内線4940

### 小野上小学校に東京2020オリンピック・パラリンピック 競技大会の表彰台の一部が譲渡されます

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の表彰式で使用した表彰台の一部が、東京パラリンピックの陸上男子5000m (T11) 銀メダリスト 唐澤剣也選手の出身校である小野上小学校に譲渡されます。

小野上小学校では、在校生子どもたちへの表彰台お披露目の会を、2月10日(木)に実施します。

#### 1 概要

東京2020大会の表彰式で使用した表彰台の一部が、東京パラリンピックの陸上男子5000m (T11) 銀メダリスト唐澤剣也選手の出身校である小野上小学校に譲渡されます。

これは、公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会が実施する「表彰台レガシープロジェクト」によるもので、東京2020大会の表彰式で使用した表彰台の一部が、日本代表選手団のメダリストの意向を受けて出身校に譲渡されるものです。

唐澤剣也選手の出身校として譲渡を受けることになった小野上小学校では、在校生子どもたちに表彰台のお披露目の会を実施し、唐澤選手のアスリートとしての活躍を改めて讃え、夢の実現に向けて努力することの大切さを受け継ぎます。



◀譲渡された  
表彰台の一部

#### 2 お披露目の会

- (1) 日時 令和4年2月10日(木) 午前10時10分～10時40分
- (2) 場所 小野上小学校体育館 (予定)  
所在地：渋川市村上3767番地1

#### 3 今後の活用予定

- (1) 集会室に展示し、表彰台を教材として、子どもたちに多様な学習機会を提供します。
- (2) 小野上小学校に来校する保護者会や地域の方々にもご覧いただきます。





# 資料5

担当：総務部財務課 課長 角田 義孝 電話0279-22-2414 内線2150

## 令和3年度 一般会計補正予算（第14号）案のフレーム

(千円)

歳 出	歳 入
<b>I 新型コロナウイルス感染症対策</b>	<b>1 地方交付税</b> 376,867
<b>1 感染症対策用品の整備</b> 54,850	普通交付税
(1) 保育所、認定こども園、幼稚園、放課後児童クラブ等 24,000	<b>2 国庫支出金</b> 208,841
(2) 小中学校 23,850	(1) 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 97,509
(3) 上記以外の公共施設 7,000	(2) 社会保障・税番号制度システム整備費補助金 1,540
<b>II 新型コロナウイルス生活経済安定対策</b>	(3) 子ども・子育て支援交付金 4,833
<b>1 【新】ものづくり中小企業者の経営継続を支援</b> 49,000	(4) 保育対策総合支援事業費補助金 3,500
長引くコロナの影響により売上げが減少したもののづくりの中小企業者（製造業、建設業）の経営継続を支援	(5) 保育士等処遇改善臨時特例交付金 37,181
・ 1事業者当たり	(6) 道路メンテナンス事業補助金 14,300
小規模事業者 10万円	(7) 小学校空調機器整備事業補助金 8,333
小規模事業者以外の中小企業者 20万円	(8) 小学校トイレ整備事業補助金 29,720
<b>2 【新】農業者等の経営継続を支援</b> 20,000	(9) 学校保健特別対策事業費補助金 11,925
長引くコロナの影響により売上げが減少した農業者等の経営継続を支援	<b>3 県支出金</b> 36,083
・ 1事業者当たり 10万円	(1) 子ども・子育て支援交付金 4,833
<b>III 原油価格高騰緊急対策</b>	(2) 農村地域防災減災事業補助金 30,000
<b>1 【新】施設園芸農家の燃油購入を支援</b> 6,100	(3) 教育支援体制整備費補助金 1,250
原油価格高騰に対する緊急対策として、施設園芸農家に燃油の購入費の一部（上限10万円）を助成	<b>4 繰越金</b> 18,444
<b>IV 国の補正予算（第1号）対応</b>	前年度繰越金
<b>1 【新】国の補正予算（第1号）対応事業</b> 697,585	<b>5 地方債</b> 187,300
(1) 保育士、放課後児童支援員等の処遇改善 37,181	(1) 道路整備事業債（公共事業等） 11,700
(2) 防災重点農業用ため池の劣化状況評価 31,647	(2) 小学校特別教室空調機器整備事業債（合併特例事業） 36,100
(3) 赤城西麓用水対策事業（笠張・中原地区） 2,344	(3) 小学校トイレ改修事業債（合併特例事業） 131,400
(4) 橋りょう維持補修事業 42,317	ほか
・ 平沢橋補修工事詳細設計業務委託	
・ 沼出城里橋補修工事詳細設計業務委託	
・ 大門橋補修工事詳細設計業務委託	
・ 新井橋補修工事	
(5) 橋小学校特別教室空調機器整備 44,495	
(6) 渋川西小学校トイレ改修 161,194	
(7) マイナンバーを活用した転出・転入手続のワンストップ化 1,540	
(8) 増額された地方交付税を減債基金に積立て 376,867	
<b>827,535</b>	<b>827,535</b>

※計数整理により金額が変動する可能性があります。

補正前予算額 37,601,298千円

補正後予算額 38,428,833千円

### 令和3年度新型コロナウイルス感染症対策の補正予算

令和3年度補正予算（第1～13号） 3,894,184千円  
 令和3年度2月補正予算（第14号） 123,850千円

合計 4,018,034千円





## 資料6

担当：総務部総務課 課長 星野 幸也 電話0279-22-2112 内線2110

# 渋川市庁舎などに置くチラシ等の配置に関する 対応を定めました

適正な行政手続きのため、本年1月19日に開催された令和3年度渋川市コンプライアンス研修会の中で、講師である岩崎茂雄弁護士から昨年10月に新聞報道された「養子あっせん不許可団体のチラシ放置事案」について改善策の提案がありました。この内容を整理して、周知することにより、庁舎等におけるチラシやリーフレット等を適正に配置して、市民等へ正しい情報を提供するよう務めます。

### 1 対応方法

市、市教育委員会、県、国などの公共団体や公共的団体などが作成したチラシやパンフレット等を除き、民間団体等から庁舎等においてチラシ等の配置の依頼があった場合は、申込書の提出を求めて、配置する場所を管理する管理者が確認の上、配置を決定することとします。

#### ※庁舎等とは？

今回の対応の対象となる庁舎等とは、渋川市役所本庁舎、第二庁舎、行政センターその他市の事務の用に供する建物などであり、市民等が利用する施設がこれに該当します。

### 2 適正な配置のためのポイント

- (1) チラシ等に記載内容のうち重要事項に変更があった場合は、申込者が責任をもって対応する。
- (2) 配置したチラシ等について、市民等から苦情があった場合は、管理者から申込者へ確認し、必要に応じて対応を求める。
- (3) 管理者は1年に1回以上、配置しているチラシ等の掲載内容を確認する。

### 3 対応時期

令和4年2月から全庁的に周知して、対応を開始します。

### 4 周知の方法

市役所の庁舎等において、チラシなどの配置を希望する方に対して、申込み方法についてお知らせします。





## 資料7

担当：市長戦略部秘書室 室長 小野 宏仲 電話0279-22-2110 内線2411

# 令和3年度渋川市PR動画・写真コンテストの 受賞作品が決まりました

交流人口の拡大や移住促進を目的として、渋川市の魅力を視覚的に発信するために実施した「渋川市PR動画コンテスト」と「渋川市写真コンテスト」の受賞作品が決まりました。受賞作品は、市公式ホームページに掲載や観光パンフレットでの使用など、市のシティプロモーションに活用します。

## 1 概要

渋川市が、交流人口の拡大や移住促進を目的として、市の魅力を視覚的に発信するために実施した「渋川市PR動画コンテスト」及び「渋川市写真コンテスト」について、受賞作品が決定しました。

今後、受賞作品については、市公式ホームページに掲載し、市公式SNSでの紹介や観光パンフレットでの使用など、市のシティプロモーションに活用します。

## 2 動画コンテスト

(1) 募集テーマ 渋川×笑顔（渋川で笑顔になっている写真や見た人が笑顔になる動画）

(2) 募集期間 令和3年7月20日～10月29日

(3) 応募作品数 5作品（5人）

(4) 審査方法

ア 第一次審査

秘書室職員による審査。応募作品が実施要項の規定に適した作品であるか確認し、問題のなかった作品を最終審査に選出

イ 最終審査

市の商工観光事業などの関係者8名を審査員として投票を行い、過半数の審査員から賞に相応しいとされた作品の中から受賞作品を選出。その内最も支持を集めた作品を最優秀賞としました

(5) 受賞作品

ア 最優秀賞（1点：賞金3万円）

作者：長沼 未希さん（市内在住）

作品タイトル：渋川の四季

作品の説明：渋川市で見て感じることのできる春夏秋冬を詰め込んだ動画にしました。私が実際に体験した四季の魅力をお届けできたらと思います。



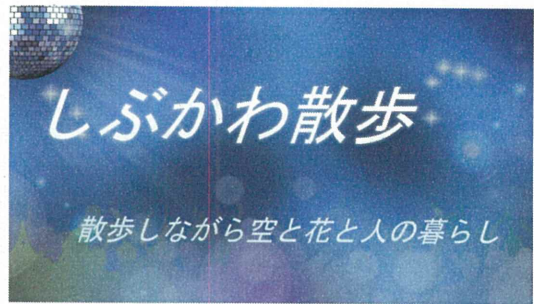


イ 優秀賞（1点：賞金2万円）

作者：田部井 千圭広さん（市内在住）

作品タイトル：しぶかわ散歩

作品の説明：渋川市内各所を空を見上げて観察したり、山野草などの花を見て楽しんだり、赤城山麓の湧水をいつもと違う視点で見たりして散歩、日々豊かな自然を感じて暮らしを満喫します。



### 3 写真コンテスト

(1) 募集テーマ 渋川×笑顔（渋川で笑顔になっている写真や見た人が笑顔になる渋川の写真）

(2) 募集期間 令和3年8月23日～11月30日

(3) 応募作品数  
・一般の部＝17作品（17人）  
・高校生以下の部＝6作品（6人）

(4) 審査方法

ア 第一次審査

応募作品が実施要項の規定に適した作品であるか確認し、秘書室広報戦略係員による投票を実施。過半数の得票を得た作品を最終審査に選出

イ 最終審査

市の商工観光事業などの関係者8名を審査員として投票を行い、過半数の審査員から賞に相応しいとされた作品の中から受賞作品を選出。その内最も支持を集めた作品を最優秀賞としました

(5) 一般の部受賞作品

ア 最優秀賞（1点：賞金1万円）

作者：ゆかぴさん（県外在住）

作品タイトル：紅葉の絨毯と浴衣

作品の説明：旅館の色浴衣を着て紅葉を楽しんでいる様子。赤い絨毯のような紅葉と青い浴衣が映えています。



イ 優秀賞（2点：賞金5千円）

作者：石田 繁夫さん（市内在住）

作品タイトル：春うらら

作品の説明：年々、桜の木も大きくなり、咲いた花も見応えが増してきました。撮影日は快晴で、久々のポカポカ陽気、桜の花も、花見の方々も、春の到来を満喫していました。





## 資料7

作者：小池 留美子さん（市外在住）  
作品タイトル：紫陽花に囲まれて  
作品の説明：パパとママとお気に入りの傘と一緒に、たくさんの紫陽花に囲まれて楽しく過ごす様子を撮影しました。



(6) 高校生以下の部受賞作品  
ア 最優秀賞（1点：賞品・図書カード1万円分）

作者：齊藤 悠慎さん（市内在住）  
作品タイトル：やりきったぜ  
作品の説明：友達のテニスの試合が終わって戻ってきた所を撮ったもので、いい顔をしてたので急いでカメラを向けて撮りました。



### 4 表彰式

- (1) 開催日時 令和4年2月16日(水)午後6時から
- (2) 開催場所 本庁舎2階記者会見室
- (3) 内 容 受賞者への賞金（賞品）と賞状の授与

5 問い合わせ先 秘書室広報戦略係(TEL 0279-22-2182)



## 資料8

担当：スポーツ健康部スポーツ課 課長 石北 仁 電話0279-22-2241 内線4957

# 第77回国民体育大会冬季大会スキー競技会 渋川市出場者壮行会を開催します

令和4年2月17日(木)から20日(日)まで、秋田県鹿角市で行われる「美の国あきた鹿角国体2022」に出場する渋川市関係出場者の壮行会を、2月9日(水)に開催します。

### 1 目 的

第77回国民体育大会冬季大会スキー競技会に出場する渋川市関係者の壮行会を開催することで、出場者の活躍を期待し、激励するとともに、市民のスポーツへの関心を高めることを目的とするものです。

2 日 時 令和4年2月9日(水) 午後4時30分～

3 場 所 渋川市役所第二庁舎2階 201会議室

### 4 内 容

市長による激励の言葉や、壮行金の交付、出場者の決意表明などが行われます。

5 出 場 者 1名

競技名	種 別	監督・選手	氏 名	所 属
スキー	成年男子C	選手	青木 由和	渋川市役所

6 主 催 者 渋川市、渋川市スポーツ協会